

2023年3月期  
決算説明資料

株式会社 南都銀行

## 【目次】

I. 2023年3月期決算のハイライト	
1. 決算の概要	2
2. 預金、貸出金の残高	4
3. 預かり資産残高・期中販売額	4
4. 自己資本比率(国内基準)	5
5. 顧客向けサービス業務利益	5
6. 経営指標	5
7. 業績予想	6
8. 1株当たり配当状況	6
II. 2023年3月期決算の概況	
1. 損益状況	7
2. 業務純益	9
3. 利鞘	9
4. 有価証券	10
III. 貸出金等の状況	
1. 貸倒引当金等とリスク管理債権(金融再生法開示債権)の状況	11
2. 業種別貸出状況等	12
3. 自己査定結果と開示基準別の分類・保全状況	13

I. 2023年3月期決算のハイライト

1. 決算の概要

【連結】

- ・ 当期の連結の経営成績は、役務取引等利益が増加し、営業経費及び与信関連費用は減少しましたが、資金利益及びその他業務利益は減少しました。
- ・ 以上の結果、「**経常利益**」は63億円、「**親会社株主に帰属する当期純利益**」は47億円と前期比減収となりました。

(単位:百万円)

		2023年3月期	2022年3月期比	2022年3月期
1	連結粗利益	45,237	△ 12,997	58,235
2	資金利益	43,121	△ 4,162	47,283
3	信託報酬	16	7	8
4	役務取引等利益	10,746	810	9,936
5	その他業務利益	△ 8,646	△ 9,653	1,007
6	うち国債等債券損益	△ 8,884	△ 8,397	△ 487
7	営業経費	39,481	△ 752	40,234
8	貸倒償却引当費用	2,019	△ 509	2,528
9	償却債権取立益	405	86	319
10	株式等関係損益	1,063	△ 684	1,747
11	その他	1,116	674	442
12	<b>経常利益</b>	<b>6,322</b>	△ 11,658	17,981
13	特別損益	△ 6	64	△ 70
14	税金等調整前当期純利益	6,316	△ 11,594	17,910
15	法人税等合計	1,584	△ 4,458	6,042
16	当期純利益	4,731	△ 7,136	11,867
17	<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>	<b>4,731</b>	△ 7,136	11,867
18	与信関連費用	1,613	△ 596	2,209

- (注) 1. 連結粗利益=(資金運用収益-資金調達費用)+信託報酬+(役務取引等収益-役務取引等費用)  
+ (その他業務収益-その他業務費用)
2. 与信関連費用=貸倒償却引当費用-償却債権取立益
3. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

【単体】

- ・「コア業務純益」は、役務取引等利益は増加し、経費は減少しましたが、資金利益の減少及びその他業務利益の減少により、前期比39億円減少して139億円となりました。
- ・「実質業務純益」は、逆鞘となっていた外国債券を中心に損失処理を行った結果、国債等債券損益が減少したことから、前期比123億円減少して50億円となりました。
- ・以上の結果、「経常利益」は前期比116億円減少して57億円、「当期純利益」は、前期比71億円減少して47億円となりました。

(単位:百万円)

		2023年3月期	2022年3月期比	2022年3月期
1	コア業務粗利益	50,808	△ 4,769	55,577
2	資金利益	43,863	△ 4,152	48,015
3	うち貸出金利息	34,512	2,137	32,375
4	うち有価証券利息配当金	11,564	△ 3,336	14,900
5	うち預け金利息	1,357	△ 225	1,583
6	うち預金利息	292	△ 56	348
7	うち債券貸借取引支払利息	1,569	1,534	34
8	うち借入金利息	1,388	1,254	133
9	役務取引等利益	7,049	601	6,448
10	その他業務利益(除く国債等債券損益)	△ 103	△ 1,217	1,113
11	うち金融派生商品収益・費用	△ 2,037	△ 2,113	76
12	うち外国為替売買益	1,936	899	1,037
13	経費	36,838	△ 860	37,698
14	うち人件費	20,777	△ 163	20,940
15	うち物件費	13,864	△ 590	14,455
16	コア業務純益	13,970	△ 3,909	17,879
17	コア業務純益(除く投資信託解約損益)	15,855	△ 2,981	18,836
18	国債等債券損益	△ 8,884	△ 8,397	△ 487
19	実質業務純益	5,086	△ 12,306	17,392
20	一般貸倒引当金繰入額	165	2	163
21	業務純益	4,920	△ 12,308	17,228
22	臨時損益	847	621	226
23	うち株式等損益	1,063	△ 684	1,747
24	うち不良債権処理額	1,560	△ 561	2,122
25	うち償却債権取立益	256	25	230
26	経常利益	5,768	△ 11,687	17,455
27	特別損益	0	42	△ 42
28	税引前当期純利益	5,768	△ 11,644	17,412
29	法人税等合計	1,028	△ 4,522	5,550
30	当期純利益	4,739	△ 7,122	11,861
31	与信関連費用	1,470	△ 584	2,055
32	顧客向けサービス業務利益	4,309	3,645	664

## 2. 預金、貸出金の残高【単体】

### ①預金等

・「預金等」は、個人預金を中心に2022年3月末比687億円増加して、5兆7,358億円となりました。

(単位:億円)

		2023年3月末	2022年9月末比	2022年3月末比	2022年9月末	2022年3月末
1	預金等(末残)	57,358	125	687	57,233	56,670
2	預金	57,276	692	681	56,584	56,595
3	うち個人預金	43,274	330	766	42,944	42,508
4	うち法人預金	11,027	△99	6	11,127	11,020
5	譲渡性預金	81	△567	6	648	75
6	預金等(平残)	57,525	△7	1,399	57,532	56,125
7	預金	57,036	△0	1,275	57,036	55,760
8	譲渡性預金	488	△7	124	495	364

(注) 預金等=預金+譲渡性預金

### ②貸出金

・「貸出金」は、中小企業向け貸出や住宅ローンが増加したことから、2022年3月末比741億円増加して、3兆9,666億円となりました。

(単位:億円)

		2023年3月末	2022年9月末比	2022年3月末比	2022年9月末	2022年3月末
9	貸出金(末残)	39,666	465	741	39,201	38,925
10	うち消費者ローン	11,940	189	344	11,751	11,596
11	うち住宅ローン	11,270	210	387	11,060	10,883
12	貸出金(平残)	39,518	242	858	39,275	38,659
13	(ご参考)中小企業等貸出金(末残)	26,056	372	662	25,683	25,393

## 3. 預かり資産残高・期中販売額【単体】

・「個人預かり資産残高」は、2022年3月末比70億円減少して、1,727億円となりました。

・「預かり資産販売額」は、投資信託が減少し、2022年3月末比114億円減少の1,007億円となりました。

(単位:億円)

		2023年3月末	2022年9月末比	2022年3月末比	2022年9月末	2022年3月末
14	個人預かり資産残高	1,727	24	△70	1,703	1,798
15	外貨預金	55	△8	△24	63	79
16	公共債	107	△8	△21	115	129
17	投資信託	1,565	41	△24	1,523	1,589

		2023年3月期	2022年3月期比	2022年3月期
18	預かり資産販売額	1,007	△114	1,122
19	投資信託	420	△220	640
20	生命保険	382	50	332
21	金融商品仲介	204	55	149

#### 4. 自己資本比率(国内基準)

・2023年3月末の「自己資本比率」は、連結ベースは9.25%に、また、単体ベースは8.95%になりました。

【連結】

(単位:億円)

		2023年3月末		2022年9月末	2022年3月末	
		[速報値]	2022年9月末比			2022年3月末比
1	自己資本比率	9.25%	△ 0.27	△ 0.35	9.52%	9.60%
2	自己資本の額	2,729	△ 34	△ 3	2,763	2,732
3	リスク・アセット等	29,480	457	1,037	29,022	28,442
4	総所要自己資本額	1,179	18	41	1,160	1,137

【単体】

(単位:億円)

5	自己資本比率	8.95%	△ 0.27	△ 0.34	9.22%	9.29%
6	自己資本の額	2,616	△ 37	△ 2	2,653	2,618
7	リスク・アセット等	29,208	448	1,029	28,759	28,179
8	総所要自己資本額	1,168	17	41	1,150	1,127

#### 5. 顧客向けサービス業務利益

・単体の「顧客向けサービス業務利益」は、貸出金利息及び役務取引等利益が増加し、営業経費が減少したことから、前期比36億円増加し、43億円となりました。

(単位:億円)

		2023年3月期		2022年3月期
			2022年3月期比	
9	貸出金利息	343	21	321
10	役務取引等利益	70	6	64
11	営業経費	370	△ 8	379
12	顧客向けサービス業務利益(単体)	43	36	6

顧客向けサービス業務利益=貸出金利息[貸出金平残×預貸金利回差]+役務取引等利益-営業経費

13	顧客向けサービス業務利益(連結)	58	40	18
----	------------------	----	----	----

#### 6. 経営指標

・「経営指標」については、利益の減少を要因として各項目とも前期比で低下しました。

<ROE>

(単位:%)

		2023年3月期		2022年3月期
			2022年3月期比	
14	業務純益ベース(単体)	1.86	△ 4.31	6.17
15	当期純利益ベース(単体)	1.79	△ 2.46	4.25
16	当期純利益ベース(連結)	1.72	△ 2.37	4.09

ROE= 業務純益÷{(期首純資産+期末純資産)÷2}×100  
(当期純利益)

<ROA>

17	コア業務純益ベース(単体)	0.20	△ 0.05	0.25
18	[ご参考]コア業務純益ベース(連結)	0.21	△ 0.06	0.27

ROA= コア業務純益÷(総資産期中平残-支払承諾見返期中平残)×100

<OHR>

19	コア業務粗利益ベース(単体)	72.5	4.7	67.8
20	[ご参考]コア業務粗利益ベース(連結)	72.5	4.4	68.1

OHR= 経費÷コア業務粗利益×100

7. 業績予想

- ・2023年度の業績予想につきましては、連結ベースの経常利益は165億円、親会社株主に帰属する当期純利益は110億円を見込んでいます。
- ・単体ベースのコア業務純益は139億円、経常利益は160億円、当期純利益は110億円を見込んでいます。また、単体ベースの顧客向けサービス業務利益は39億円を見込んでいます。

【連結】

(単位:億円)

		2024年3月期		2023年9月期		2023年3月期	2022年9月期
			2023年3月期比		2022年9月期比		
1	経常利益	165	101	70	△ 21	63	91
2	親会社株主に帰属する当期(中間)純利益	110	62	50	△ 15	47	65
3	顧客向けサービス業務利益	56	△ 2	39	15	58	23

【単体】

(単位:億円)

		2024年3月期		2023年9月期		2023年3月期	2022年9月期
			2023年3月期比		2022年9月期比		
4	コア業務粗利益	521	13	251	△ 33	508	285
5	資金利益	473	34	229	△ 13	438	242
6	うち貸出金利息	354	9	179	11	345	167
7	うち有価証券利息	165	49	73	△ 4	115	78
8	役務取引等利益	71	0	33	△ 1	70	34
9	経費	381	13	192	7	368	184
10	うち人件費	207	0	105	0	207	105
11	うち物件費	149	11	75	7	138	67
12	コア業務純益	139	0	59	△ 41	139	100
13	国債等債券損益	14	103	5	20	△ 88	△ 15
14	経常利益	160	102	70	△ 21	57	91
15	当期(中間)純利益	110	62	50	△ 17	47	67
16	与信関連費用	10	△ 4	1	0	14	1
17	顧客向けサービス業務利益	39	△ 3	18	2	43	16

8. 1株当たり配当状況【単体】

- ・2023年3月期の期末配当金につきましては、1株当たり73円(うち特別配当33円)とし、中間配当金(1株当たり40円)と合わせて年間配当金は1株当たり113円とさせていただきます。
- ・また、2024年3月期の配当金につきましては、中間配当は1株当たり40円、期末配当は1株当たり64円(うち特別配当24円)とし、年間配当金は1株当たり104円とさせていただきます。

		中間	期末	年間
18	2022年3月期	40円00銭	70円00銭	110円00銭
19	2023年3月期	40円00銭	(予想) 73円00銭	(予想) 113円00銭
20	2024年3月期	(予想) 40円00銭	(予想) 64円00銭	(予想) 104円00銭

Ⅱ. 2023年3月期決算の概況

1. 損益状況

【連結】

(単位:百万円)

		2023年3月期	2022年3月期比	2022年3月期
1	連結粗利益	45,237	△ 12,997	58,235
2	資金利益	43,121	△ 4,162	47,283
3	信託報酬	16	7	8
4	役務取引等利益	10,746	810	9,936
5	その他業務利益	△ 8,646	△ 9,653	1,007
6	営業経費	39,481	△ 752	40,234
7	貸倒償却引当費用	2,019	△ 509	2,528
8	貸出金償却	718	△ 475	1,194
9	一般貸倒引当金繰入額	64	△ 92	156
10	個別貸倒引当金繰入額	1,053	52	1,000
11	偶発損失引当金繰入額	123	△ 2	125
12	その他の債権売却損等	60	9	51
13	償却債権取立益	405	86	319
14	株式等関係損益	1,063	△ 684	1,747
15	その他	1,116	674	442
16	経常利益	6,322	△ 11,658	17,981
17	特別損益	△ 6	64	△ 70
18	税金等調整前当期純利益	6,316	△ 11,594	17,910
19	法人税、住民税及び事業税	1,380	△ 4,504	5,885
20	法人税等調整額	203	46	156
21	法人税等合計	1,584	△ 4,458	6,042
22	当期純利益	4,731	△ 7,136	11,867
23	親会社株主に帰属する当期純利益	4,731	△ 7,136	11,867
24	包括利益	△ 18,499	△ 14,216	△ 4,283
25	与信関連費用	1,613	△ 596	2,209

- (注) 1. 連結粗利益=(資金運用収益-資金調達費用)+信託報酬+(役務取引等収益-役務取引等費用)  
+(その他業務収益-その他業務費用)  
2. 与信関連費用=貸倒償却引当費用-償却債権取立益  
3. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(連結対象会社数)

(社)

連結子会社数	11	—	11
持分法適用会社数	3	1	2

- (注) 2022年5月16日付でフロンティア南都インベストメント合同会社を新規設立し、持分法適用の関連会社としました。



【単体】

(単位:百万円)

		2023年3月期	2022年3月期比	2022年3月期
1	業 務 粗 利 益	41,924	△ 13,166	55,090
2	除く国債等債券損益(五勘定戻)	50,808	△ 4,769	55,577
3	資 金 利 益	43,863	△ 4,152	48,015
4	役 務 取 引 等 利 益	7,049	601	6,448
5	そ の 他 業 務 利 益	△ 8,987	△ 9,614	626
6	うち国債等債券損益	△ 8,884	△ 8,397	△ 487
7	国 内 業 務 粗 利 益	48,406	△ 5,406	53,812
8	除く国債等債券損益	47,683	△ 5,213	52,896
9	資 金 利 益	40,601	△ 5,829	46,431
10	役 務 取 引 等 利 益	7,019	599	6,420
11	そ の 他 業 務 利 益	785	△ 176	961
12	うち国債等債券損益	722	△ 193	916
13	国 際 業 務 粗 利 益	△ 6,481	△ 7,759	1,277
14	除く国債等債券損益	3,125	444	2,681
15	資 金 利 益	3,261	1,677	1,584
16	役 務 取 引 等 利 益	30	2	27
17	そ の 他 業 務 利 益	△ 9,773	△ 9,438	△ 334
18	うち国債等債券損益	△ 9,607	△ 8,203	△ 1,403
19	経 費 ( 除 く 臨 時 処 理 分 )	36,838	△ 860	37,698
20	人 件 費	20,777	△ 163	20,940
21	物 件 費	13,864	△ 590	14,455
22	税 金	2,196	△ 105	2,302
23	実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	5,086	△ 12,306	17,392
24	コ ア 業 務 純 益	13,970	△ 3,909	17,879
25	除く投資信託解約損益	15,855	△ 2,981	18,836
26	一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	165	2	163
27	業 務 純 益	4,920	△ 12,308	17,228
28	うち国債等債券損益	△ 8,884	△ 8,397	△ 487
29	臨 時 損 益	847	621	226
30	株 式 等 損 益 ( 三 勘 定 戻 )	1,063	△ 684	1,747
31	不 良 債 権 処 理 額	1,560	△ 561	2,122
32	貸 出 金 償 却	413	△ 482	896
33	個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	1,024	△ 76	1,100
34	偶 発 損 失 引 当 金 繰 入 額	123	△ 2	125
35	償 却 債 権 取 立 益	256	25	230
36	退 職 給 付 費 用	211	△ 7	218
37	そ の 他 臨 時 損 益	1,300	710	589
38	経 常 利 益	5,768	△ 11,687	17,455
39	特 別 損 益	0	42	△ 42
40	税 引 前 当 期 純 利 益	5,768	△ 11,644	17,412
41	法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	900	△ 4,520	5,420
42	法 人 税 等 調 整 額	128	△ 2	130
43	法 人 税 等 合 計	1,028	△ 4,522	5,550
44	当 期 純 利 益	4,739	△ 7,122	11,861
45	与 信 関 連 費 用	1,470	△ 584	2,055

2. 業務純益【単体】

(単位:百万円)

	2023年3月期	2022年3月期比	2022年3月期
(1) 実質業務純益	5,086	△ 12,306	17,392
職員一人当たり(千円)	2,344	△ 5,454	7,799
(2) 業務純益	4,920	△ 12,308	17,228
職員一人当たり(千円)	2,268	△ 5,457	7,725

(注)職員数は期中平均人員(出向者を除く)を使用しております。

3. 利鞘【単体】

①全体

(単位:%)

	2023年3月期	2022年3月期比	2022年3月期
1 資金運用利回(A)	0.76	△ 0.01	0.77
2 貸出金利回(B)	0.87	0.04	0.83
3 有価証券利回	0.79	△ 0.25	1.04
4 資金調達利回	0.05	0.04	0.01
5 預金等利回	0.00	—	0.00
6 外部負債利回	0.21	0.20	0.01
7 預金等原価(C)	0.64	△ 0.03	0.67
8 経費率	0.64	△ 0.03	0.67
9 資金調達原価(D)	0.62	0.04	0.58
10 預貸金利鞘(B)-(C)	0.23	0.07	0.16
11 総資金利鞘(A)-(D)	0.14	△ 0.05	0.19

②国内業務部門

(単位:%)

	2023年3月期	2022年3月期比	2022年3月期
12 資金運用利回(A)	0.67	△ 0.09	0.76
13 貸出金利回(B)	0.82	△ 0.02	0.84
14 有価証券利回	0.61	△ 0.42	1.03
15 資金調達利回	0.00	—	0.00
16 預金等利回	0.00	—	0.00
17 外部負債利回	△ 0.00	—	△ 0.00
18 預金等原価(C)	0.63	△ 0.03	0.66
19 経費率	0.63	△ 0.03	0.66
20 資金調達原価(D)	0.57	△ 0.01	0.58
21 預貸金利鞘(B)-(C)	0.19	0.01	0.18
22 総資金利鞘(A)-(D)	0.10	△ 0.08	0.18

4. 有価証券【単体】

①有価証券関係損益

(単位:百万円)

		2023年3月期		2022年3月期
			2022年3月期比	
1	国債等債券損益(五勘定戻)	△ 8,884	△ 8,397	△ 487
2	売却益	1,989	60	1,928
3	償還益	—	—	—
4	売却損	10,873	8,458	2,415
5	償還損	—	—	—
6	償却	—	—	—

7	株式等損益(三勘定戻)	1,063	△ 684	1,747
8	売却益	1,129	△ 1,448	2,578
9	売却損	65	△ 621	687
10	償却	—	△ 143	143

②有価証券評価損益

(単位:百万円)

		2023年3月末			2022年3月末		
		評価損益	評価損益		評価損益	評価損益	
			評価益	評価損		評価益	評価損
11	満期保有目的の債券	△ 162	5	168	4	32	28
12	その他有価証券	△ 12,485	43,039	55,525	18,517	44,651	26,133
13	株式	40,375	40,488	112	39,223	39,477	254
14	債券	△ 7,771	1,468	9,240	△ 2,306	1,992	4,298
15	その他	△ 45,089	1,082	46,172	△ 18,399	3,181	21,581
16	うち 外債	△ 3,120	630	3,751	△ 6,727	64	6,791

Ⅲ. 貸出金等の状況

1. 貸倒引当金等とリスク管理債権(金融再生法開示債権)の状況

【連結】

(単位:億円)

		2023年3月末		2022年9月末	2022年3月末	
		2022年9月末比	2022年3月末比			
1	貸倒引当金	234	10	9	224	224
2	一般貸倒引当金	95	4	0	91	94
3	個別貸倒引当金	139	6	9	133	130

<リスク管理債権(金融再生法開示債権)>

(単位:億円)

4	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	36	2	0	33	35
5	危険債権	462	13	37	448	425
6	要管理債権	91	19	17	71	73
7	三月以上延滞債権	1	△1	△0	3	1
8	貸出条件緩和債権	89	21	17	68	72
9	開示債権計	590	35	55	554	534
10	正常債権	39,666	415	676	39,250	38,989
11	総与信残高合計	40,256	451	732	39,804	39,524
12	部分直接償却額	53	△6	△8	60	61

【単体】

(単位:億円)

		2023年3月末		2022年9月末	2022年3月末	
		2022年9月末比	2022年3月末比			
13	貸倒引当金	212	10	10	202	201
14	一般貸倒引当金	88	4	1	84	87
15	個別貸倒引当金	123	5	8	118	114

<リスク管理債権(金融再生法開示債権)>

(単位:億円)

16	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	35	2	1	33	34
17	危険債権	462	13	37	448	425
18	要管理債権	91	19	17	71	73
19	三月以上延滞債権	1	△1	△0	3	1
20	貸出条件緩和債権	89	21	17	68	72
21	開示債権計(A)	589	35	55	554	533
22	正常債権	39,620	412	672	39,207	38,948
23	総与信残高合計	40,209	448	727	39,761	39,482
24	部分直接償却額	46	△7	△8	53	54

<保全の状況>

(単位:億円)

25	保全額(B)	470	19	35	451	434
26	担保保証等	331	7	20	324	310
27	貸倒引当金	139	12	15	126	123
28	保全率(B)/(A)	79.8%	△1.6	△1.6	81.4%	81.4%

2. 業種別貸出状況等【単体】

①業種別貸出金

(単位:億円)

	2023年3月末		2022年9月末	2022年3月末
	2022年9月末比	2022年3月末比		
国内 (除く特別国際金融取引勘定)	39,666	465	39,201	38,925
製造業	5,732	267	5,464	5,429
農業、林業	17	△0	18	18
漁業	20	△0	20	20
鉱業、採石業、砂利採取業	100	37	63	90
建設業	1,270	10	1,260	1,255
電気・ガス・熱供給・水道業	1,004	89	915	812
情報通信業	253	△9	263	254
運輸業、郵便業	1,508	32	1,475	1,483
卸売業、小売業	3,221	△120	3,342	3,260
金融業、保険業	1,543	9	1,533	1,461
不動産業、物品賃貸業	5,455	91	5,364	5,353
各種サービス業	2,524	36	2,487	2,529
地方公共団体	5,695	△189	5,885	6,027
その他	11,317	211	11,106	10,928

②業種別リスク管理債権(貸出金のみ)

(単位:億円)

	2023年3月末		2022年9月末	2022年3月末
	2022年9月末比	2022年3月末比		
国内 (除く特別国際金融取引勘定)	586	34	551	531
製造業	149	19	130	131
農業、林業	9	△0	9	9
漁業	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	25	△2	27	27
建設業	42	2	39	37
電気・ガス・熱供給・水道業	0	△0	0	0
情報通信業	1	0	1	1
運輸業、郵便業	24	3	20	15
卸売業、小売業	120	△1	122	118
金融業、保険業	0	△0	0	0
不動産業、物品賃貸業	35	△1	36	36
各種サービス業	96	15	81	71
地方公共団体	—	—	—	—
その他	80	△0	81	79

③消費者ローン残高

(単位:億円)

	2023年3月末		2022年9月末	2022年3月末
	2022年9月末比	2022年3月末比		
消費者ローン残高	11,940	189	11,751	11,596
住宅ローン残高	11,270	210	11,060	10,883
その他ローン残高	669	△21	691	713

④中小企業等貸出金比率

(単位:%)

	2023年3月末		2022年9月末	2022年3月末
	2022年9月末比	2022年3月末比		
中小企業等貸出金比率	65.6	0.1	65.5	65.2

3. 自己査定結果と開示基準別の分類・保全状況【単体】

[2023年3月末現在]

(単位:億円)

自己査定(債務者区分別)					金融再生法開示債権及びリスク管理債権			
対象:貸出金等与信関連債権(総与信等)					対象:要管理債権は貸出金のみ その他は貸出金等与信関連債権(総与信等)			
区分 与信残高	分類債権				区分 与信残高	担保 保証等 による 保全額	貸倒 引当金	保全率
	I 分類	II 分類	III 分類	IV 分類				
破綻先 13	3	9	- (-)	- (0)	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 35	35	0	100%
実質破綻先 22	10	12	- (0)	- (0)				
破綻懸念先 462	328	71	62 (121)		危険債権 462	277	121	86.4%
要 注 意 先	要管理先 120	27	92		要管理債権 (貸出金のみ) 91	18	16	38.5%
					三月以上 延滞債権 1	1	-	100%
					貸出条件 緩和債権 89	16	16	37.6%
					小計 589	331	139	79.8%
	その他の 要注意先 973	450	523		正常債権			
正常先 38,618	38,618				39,620			
合計 40,209	39,437	709	62 (122)	- (25)	合計 40,209			

(注) 1. 貸出金等与信関連債権 : 貸出金・支払承諾見返・外国為替・銀行保証付私募債・貸付有価証券・貸出金に準ずる仮払金・未収利息

2. 破綻先、実質破綻先及び破綻懸念先の自己査定における分類額  
 I 分類 ……引当金、優良担保(預金等)・優良保証(信用保証協会等)等でカバーされている債権  
 II 分類 ……不動産担保等一般担保・保証等でカバーされている債権  
 III・IV 分類 ……全額または必要額について償却・引当を実施、引当済分は I 分類に計上  
 破綻先及び実質破綻先の III・IV 分類は全額引当済

3. 自己査定(債務者区分別)における( )内は、分類債権に対する引当額であります。